

5月29日(金)から

気象警報などの防災気象情報が新しくなります

【問い合わせ先】 役場地域協働課 ☎963-1734 (直)

これまで気象庁などが発表する大雨警報や土砂災害警戒情報といった防災情報は、「複雑で分かりにくい」と指摘されてきたため、気象庁などは5段階の警戒レベルに合わせた形で情報を刷新することになりました。

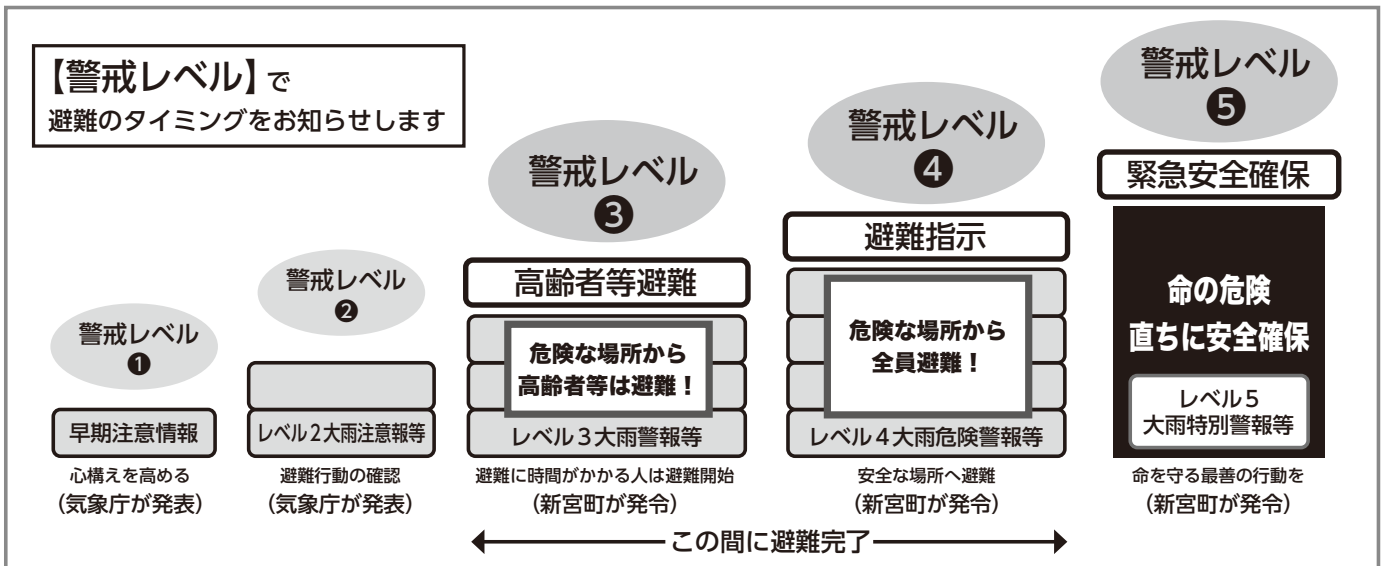
【新たな防災気象情報】

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打ち上げによる浸水
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
-----<警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！>-----				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

変更になったポイントはここ！

1. 警報・注意報の情報名に「レベル」を付けて発表されます
2. 小さな川の氾濫や道路の浸水は、大雨の情報で判断します
3. 「警戒レベル4相当」の情報は、「危険警報」として発表されます

【避難情報(警戒レベル)】



防災気象情報が発表されたら・・・

「警戒レベル」で自身の行動を判断しましょう。「警戒レベル3」が発令されたら、避難に時間がかかる人は避難を始めましょう。「警戒レベル4」が発令されたら、危険な場所にいる人は、全員が避難を開始する段階です。

「警戒レベル5」は重大な災害が切迫、またはすでに発生している可能性が高い状態です。まだ避難していない場合は、今いる場所より安全な場所にただちに避難しましょう。(例：崖と反対側の2階の部屋、浸水時はより上の階など)

「警戒レベル5」は命を守る保証がありません。「警戒レベル4」までに必ず避難をすることが重要です。



▲地域協働課 尾上防災専門官